

取扱説明書

アクトモア アップリビン

このたびは、本製品をご利用いただき、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」には、本製品を安全にお使いいただくための注意事項
や使用方法などを記載しています。

- 本製品をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- 本製品は、改良などにより「取扱説明書」の内容と一部異なる場合もあります。
- ご不明な点がありましたら、当社までお問い合わせください。

1 ご使用上の注意

危険

【死亡または重傷を招くもの】

- 座面に腰を掛けるときや、歩行車から手を離すときは、必ず左右両方の駐車ブレーキをかけてください。ブレーキがかかっていないと動き出して衝突や転倒の危険があります。また、腰を掛ける場合は平坦な場所で後ろ向きに座ってください。
- エスカレーター・動く歩道・階段などでは使用しないでください。段差のあるところでの使用は十分注意してください。転倒のおそれがあり危険です。
- 溝や踏切の線路での落輪、キャスターの挟み込みには十分注意してください。

警告

【死亡または重傷を招く可能性があるもの】

- 取り扱いが理解できないと思われる方が使用する際には、十分注意してください。取扱説明書に書かれた内容が理解できないと思われる方（幼児や認知症の方など）が使用する場合には、保護者、介護者などが必ず取扱説明書に従った使用を確保し、本人による製品の誤動作、その他誤った使用方法による事故を未然に防いでください。
- 本製品の耐荷重（P6「11仕様」参照）を守ってください。
- 人を乗せたまま走行しないでください。本製品は車いす・乳母車・ベビーカーではありません。転倒のおそれや、足をひきずるなどしてケガをするおそれがあり危険です。
- 凹凸や傾斜のある路面、すべりやすい場所で使用するときは十分注意してください。また、急勾配の坂道では使用しないでください。
- 座面の上で立ち上がらないでください。
- 走行時のブレーキ操作は、必ず両手で左右同時にブレーキレバーを握ってください。片方のブレーキレバーだけを握ったり、片方の握りが弱い場合、左右のバランスが崩れ不安定となり転倒のおそれがあります。
- 急ブレーキをかけないでください。バランスが崩れて転倒するおそれがあります。
- 走行時は必ずグリップ（押し手）を握って走行してください。グリップ以外の部分（背もたれベルトなど）を持って走行すると、転倒するおそれがあります。
- 本製品を体の後ろに置いて使用しないでください。

⚠ 注意

【軽傷または中程度の傷害を招く可能性があるもの】

- 分解や改造をしないでください。
強度や耐久性が低下し、転倒のおそれがあります。
- 火気に近づけないでください。
座面のカバーが燃えたり、熱くなった金属部でやけどをするおそれがあります。
- 袖口やすその広い服装などで本製品を利用される場合は、ご注意ください。
衣服がキャスターに巻き込まれるおそれがあります。
- 杖立てに杖を装着したり外したりするときは、必ず駐車ブレーキを掛けてください。
- 本製品の開閉操作を行う際には、幼児を近づけないでください。
- 車体を閉じるときは手を挟まないように注意してください。
- 風雨の強いとき、また傘を持ちながらの片手でのご使用はおやめください。
- バッグ以外の所に荷物を載せたり、つるしたりしないでください。
- バッグへの積載量 (P6「11仕様」参照) を守ってください。

2 製品の特長

- コンパクトに折りたためるため、バスや電車への持ち込みが簡単で、収納にも困りません。
- 休憩時の腰掛けとして使える座面付きです。
- おしゃれなデザインと実用性を兼ね備えた歩行車です。
- バッグはそのまま肩掛けバッグとしても使えます。
- 段差に強い大きめの7.8インチキャスターを採用。足元のティッピングレバーを踏むことで段差も軽く乗り越えられます。



3 各部の名称



折りたたみ時



4 適合調整

グリップ(押し手)の高さ調整のしかた

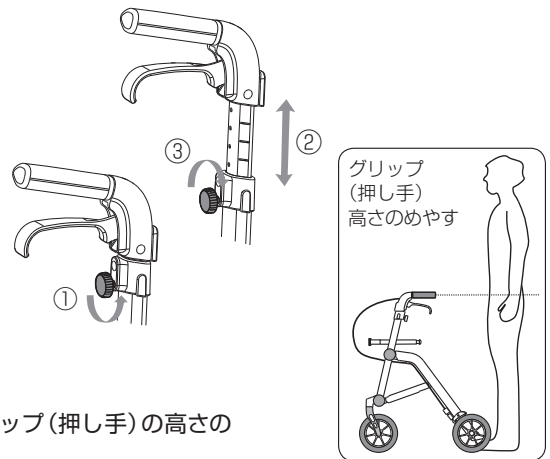
- ① 左右のグリップ(押し手)の下にあるノブネジをゆるめます。
- ② グリップ(押し手)を上下し、高さを調整してください。
(80~91cm6段階)
- ③ 高さが決まったらノブネジを回してしっかりと締めてください。

△注意

- 高さ調整を行った際は、左右が同じ高さであることを確認してください。
- グリップ(押し手)を確実に固定してください。
ご使用中にグリップ(押し手)がぐらつき、転倒するおそれがあります。

ポイント

まっすぐ立って腕を下げたときの手首の位置、あるいは大転子のあたりを、グリップ(押し手)の高さの基準にします。実際に歩行車を動かしてみて高さを決めるとよいでしょう。

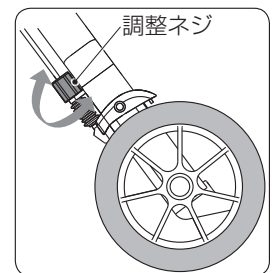


ブレーキ調整のしかた

後輪キャスト上部にあるネジを時計回りに回すとブレーキが強く利き、反時計回りに回すとゆるみます。

△注意

- ブレーキ調整部は左右2ヶ所あります。
左右のブレーキが同じように利くように調整してください。
左右のブレーキの利き方が違うとバランスを崩すおそれがあります。



5 ご使用前の準備と点検

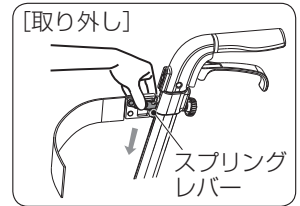
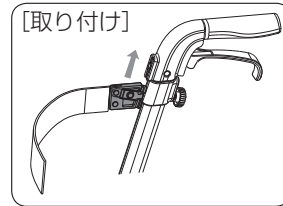
ご使用前に以下の点を確認してください。

- ① ブレーキの確認
 - ブレーキレバーを握り、ブレーキが利くこと。
 - ブレーキの利き具合が悪いときは、後輪キャスト上部のブレーキパッドに付いているブレーキ調整ネジを回して調整してください。それでも直らないときには、当社までご連絡ください。
 - 駐車ブレーキがキャストを固定すること。
ブレーキ調整ネジを締めても利きが悪いときは、当社までご連絡ください。
- ② キャスターの確認
 - キャスターがゆるんでいないこと。

6 組み立てかた

1. 背もたれベルトの取り付けかた

- ① 背もたれベルトの一方の端を、グリップ（押し手）前方にあるスライドへ下から差し込みます。
“カチッ”と音が鳴ることを確認してください。
- ② 反対側も同様に差し込みます。
取り外しは、スプリングレバーを押したまま下側へスライドさせます。



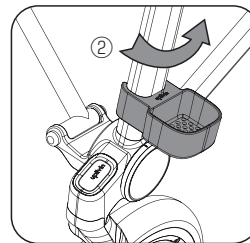
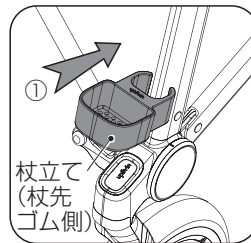
2. バッグの取り付けと外しかた

- 取り付けかた
バッグの左右上部にあるループを、座面シートの左右にあるパイプ先端部へ掛けます。このとき、パイプ先端部のフックに引っかけてください。
- 取り外しかた
バッグ本体もしくはショルダーベルトを持ち上げます。



3. 杖立ての取り付けかた

- ① 杖立て（杖先ゴム側）を前輪キャスター上部の本体フレームへ正面からはめ込みます。
- ② 本体フレームの外側へ杖立て（杖先ゴム側）を回転させて固定します。
- ③ グリップ（押し手）下部のスライドへ杖立て（受け側）を差し込みます。



4. 折りたたみかた

- ① 駐車ブレーキをかけます。（ブレーキレバーを下ろします）
- ② バッグを取り外します。
- ③ 座面の中央にある折りたたみストラップを引き上げます。
- ④ ロッククランプのリングを座面シートのパイプ先端部へ入れて折りたたみを固定します。

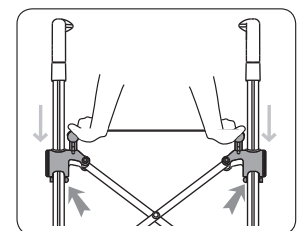
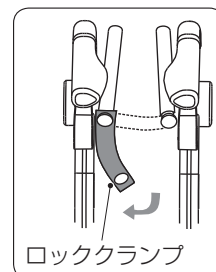
7 ご使用方法

1. 開きかた

- ① 折りたたみを留めているロッククランプの片側を外します。
- ② グリップ（押し手）を両手で持ち、外側に開き、座面を押し下げ、車体を開きます。
- ③ バッグを取り付けます。

△ 注意

パイプの間に手や指を挟まないように注意してください。

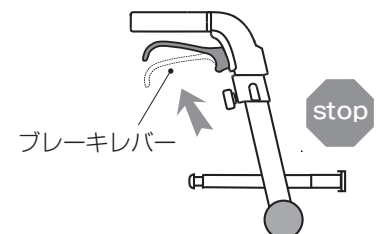


2. 走行時のブレーキのかけかた

- 自転車のブレーキを使う要領で、グリップ（押し手）とブレーキレバーを同時に握ると、ブレーキがかかります。
- ブレーキレバーから手を離すとブレーキは解除されます。

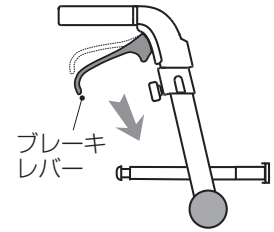
△ 警告

ブレーキをかけるときは、両手で左右同時にゆっくりとレバーを握ってください。



3. 駐車時のブレーキのかけかた

- 左右のブレーキレバーをカチッという音がするまで下に押し下げます。
- 解除するには、ブレーキレバーを押し上げます。
または、グリップ (押し手) とブレーキレバーを同時に握りしめても解除できます。

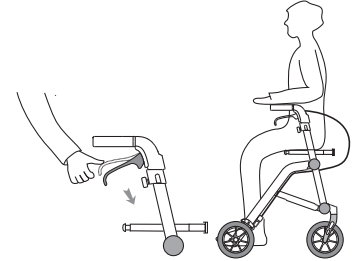


⚠ 危険

座面に腰掛けるときには、必ず駐車ブレーキをかけてください。

4. 腰を掛ける場合

歩行の途中で疲れたときは、3.の手順に従ってブレーキをかけてから、座面に座ってください。



5. ティッピングレバーの使いかた

後輪キャストの内側にあるティッピングレバーを踏み、前輪キャストを上げます。テコの原理で前輪キャストが容易に上がるので、段差の乗り越えに便利です。

⚠ 危険

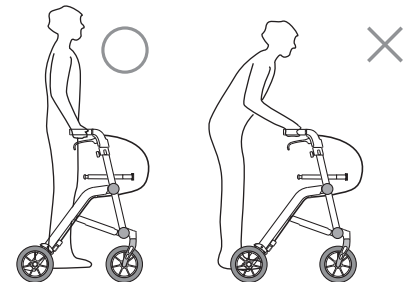
- ティッピングレバーを勢いよく踏まないでください。
手前に倒れるおそれがあります。
- バッグに荷物を入れた状態で段差を乗り越える際は十分気をつけてください。
バランスを崩すおそれがあります。
- 必ずグリップ (押し手) を両手でしっかり握り操作してください。

6. 歩きかた

グリップ (押し手) を体に近づけて歩いてください。

⚠ 注意

歩行車から体が離れた状態で使用しないでください。
不安定な姿勢となり転倒するおそれがあります。



8 お手入れの方法

- ご使用前には必ず「P3 5ご使用前の準備と点検」を確認し、常に安全な状態でお使いください。
- 汚れた場合は、中性洗剤または水を含ませた布でふき、汚れを取り除いてください。

9 保管場所

次のような場所では、保管しないでください。故障の原因となります。

- 雨が当たる場所 ● 湿気の多い場所 ● 炎天下、直射日光が当たる場所 ● 高温になる場所

10 故障かな？と思ったら

故障でない場合もありますので、修理を依頼される前にもう一度以下の項目をチェックしてください。

症 状	考えられる原因	処 置
グリップ(押し手)がグラグラと動く	グリップ(押し手)の高さ調整部が確実に固定されていない。	グリップ(押し手)高さ調整部分のノブネジが、確実にはまっているか確認してください。
手元ブレーキが利かない	キャストの磨耗。	キャストの交換が必要です。当社までご連絡ください。
	ブレーキワイヤーの破損。	当社までご連絡ください。
駐車ブレーキが利かない	キャストとブレーキパッドの間に障害物がある。	障害物を取り除いてください。
	ブレーキの破損。	ブレーキの交換が必要です。当社までご連絡ください。
	キャストの破損。	キャストの交換が必要です。当社までご連絡ください。
キャストが重い	キャストに髪の毛、ビニールなどが巻きついている。	キャストを手で回転させて、巻きついているものを取り除いてください。
	(駐車)ブレーキがかかっている。	(駐車)ブレーキを解除してください。

※チェックをしても正常に使用できない場合、車体の破損や異常を発見した場合はすぐに使用を中止して、当社までご連絡ください

11 仕様

製品名	アクトモア アップリビン
適応身長めやす	155~180cm
本体外形寸法(全幅×奥行×全高)	61×69×80~92cm
座面寸法(幅×奥行)	37×18cm
座面高	50cm
グリップ(押し手)高	79.5~91.5cm(6段階調節)
グリップ(押し手)間距離	37cm
折りたたみ幅	幅33cm×奥行47cm
キャスト径	前輪：7.8インチ(自在) 後輪：7.8インチ(固定)
重 量	約6.7kg
耐荷重(積載物含む)	125kg
バッグ積載量	約5kg
材 質	フレーム：アルミニウム 座面、バッグ：ポリウレタン樹脂レザー

■製品の仕様は予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

株式会社フロンティア

フリー
コール 0120-^{フクシのクトハ}294-518

千葉本社 福祉本部 〒261-0002
千葉県千葉市美浜区新港 42-4
TEL.043-301-8338



●アフターサービスのお問い合わせ

取扱店